

# 神戸市感染症発生動向調査週報

平成28年7月20日 作成

神戸市感染症情報センター

報告定点数 48 ケ所

設置定点数 48 ケ所

第28週 2016年 7月 11日 ～

2016年 7月 17日

## インフルエンザ

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～
インフルエンザ																														

小児科 報告定点数 31 ケ所  
設置定点数 31 ケ所

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	20歳～
R Sウイルス感染症			1							1		1												
咽頭結膜熱	3	3						5	1	12			1		2	1	1	2	3			1		1
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3	7	3		4	1	1	3	15	37			1	2	3	5	1	6	3	7	2	6		1
感染性胃腸炎	5	10	2	10	17	4	36	71	11	166	1	7	23	16	12	18	18	10	3	10	3	17	6	22
水痘	1				2		1	1		5			1			1	3							
手足口病	3		2	1		2	1	13	4	26		3	3	7	5	4		2	1			1		
伝染性紅斑	1					1		1	3	6			1		2		1	2						
突発性発疹	4	1	1	1	1	3	1	1	2	15	3	9	3											
百日咳																								
ヘルパンギーナ	57		14	3	14	8	36	39	14	185		26	47	37	22	18	22	4	2	2		3		2
流行性耳下腺炎	5	1	3	1	8	1	9	1	7	36			1	2	3	8	6	5	5	2	4			

先週に引き続き腸管出血性大腸菌感染症(0157等)の報告があり、7月4日～7月15日で10名の患者が発生しています。0157等の場合、野外バーベキューや家で肉(ホルモン等含む)を十分に加熱せず喫食したため感染する例がしばしばみられます。本菌は50個程度の少量菌数で感染し、感染力が非常に強いことから家族内感染も十分に注意する必要があります。潜伏期間は2～14日(平均3～5日)、主な症状は激しい腹痛や水様便、血便などです。菌は加熱(75℃・1分以上)や市販の消毒薬(アルコール、逆性石けん)で死滅します。調理や食事前には必ず手を洗い、肉は十分に加熱し、焼く箸と食べる箸は必ず分けましょう。夏に流行するヘルパンギーナが急増しています。こまめな手洗いやうがい、タオルの共用は避けるなど感染予防に心がけましょう。

眼科 報告定点数 10 ケ所  
設置定点数 10 ケ所

疾病名称	東灘	灘	中央	兵庫	北	長田	須磨	垂水	西	計	～6ヶ月	～12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～
急性出血性結膜炎																													
流行性角結膜炎																													

(定点機関から報告されたその他の感染症情報)

東灘区○マイコプラズマ感染症3例:5～9歳女(6101)  
灘 区○マイコプラズマ感染症1例:5～9歳男(6202)  
中央区○アデノウイルス感染症1例:0～4歳女(6301)  
北 区○サルモネラ感染症1例:5～9歳男(6505)  
北 区○マイコプラズマ感染症1例:5～9歳男(6505)  
垂水区○病原性大腸菌感染症1例:年齢・性別不詳(6804)  
垂水区○カンピロバクター腸炎1例:年齢・性別不詳(6804)  
西 区○マイコプラズマ感染症5例:5～9歳男女(6902)  
西 区○アデノウイルス感染症1例:年齢・性別不詳(6903)  
西 区○マイコプラズマ肺炎2例:5～9歳女(6905)  
西 区○ヒトメタニューモウイルス感染症1例:5～9歳女(6905)

【結核に関する情報】 今週の結核届出患者数は16人(うち潜在性結核感染症3人)です。

【市内の感染症の状況】

今年4例目となる風しんの届出がありました。風しんの3症状は全身に広がる赤い発しん、耳の後部や首すじのリンパ節腫脹、発熱です。発しん出現の7日前から感染する可能性があります。医療機関等で症状等から風しんを疑った場合は直ちに保健所まで検査のご相談をお願いします。(322-6789)

【感染症発生動向調査事業実施要綱】

<http://www.city.kobe.lg.jp/life/health/infection/trend/img/youkou110729.pdf>

※病原体サーベイランスとは、流行する感染症の病原体を詳しく調べて、その特徴や流行状況を監視するシステムです。解析結果は、「神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況」をご覧ください。

【お知らせ】 バックナンバーは神戸市のホームページからご覧いただけます。

[神戸市 発生動向](#) [【検索】](#)

または、神戸市ホームページ上段のバナーを以下のとおりたどってください。

(トップページ > くらし・手続き > 健康・医療 > 感染症・予防接種 > 感染症発生動向)

# 神戸市感染症発生動向調査週報

神戸市感染症情報センター    2016年7月20日   作成

全数把握対象感染症発生状況                   （三類感染症 腸管出血性大腸菌感染症 ）

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法（検査法）	症状	推定感染原因	備考
女	0～4歳	/	2016年7月11日	2016年7月13日	0157 (VT1VT2)	便培養法	/	接触感染	
女	5～9歳	/	2016年7月13日	2016年7月15日	0157 (vT1VT2)	便培養法	/	接触感染	

全数把握対象感染症発生状況                   （五類感染症 侵襲性肺炎球菌感染症 ）

性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法（検査法）	症状	推定感染原因	備考
男	0～4歳	2016年5月29日	2016年5月30日	2016年5月30日	血清型：15B/C	血液培養法	発熱、痙攣 菌血症	不明	ワクチン接種歴あり
男	0～4歳	2016年6月3日	2016年6月4日	2016年6月6日	血清型：15B/C	血液培養法	発熱、痙攣 菌血症	不明	ワクチン接種歴あり

全数把握対象感染症発生状況                   （五類感染症 風しん ）

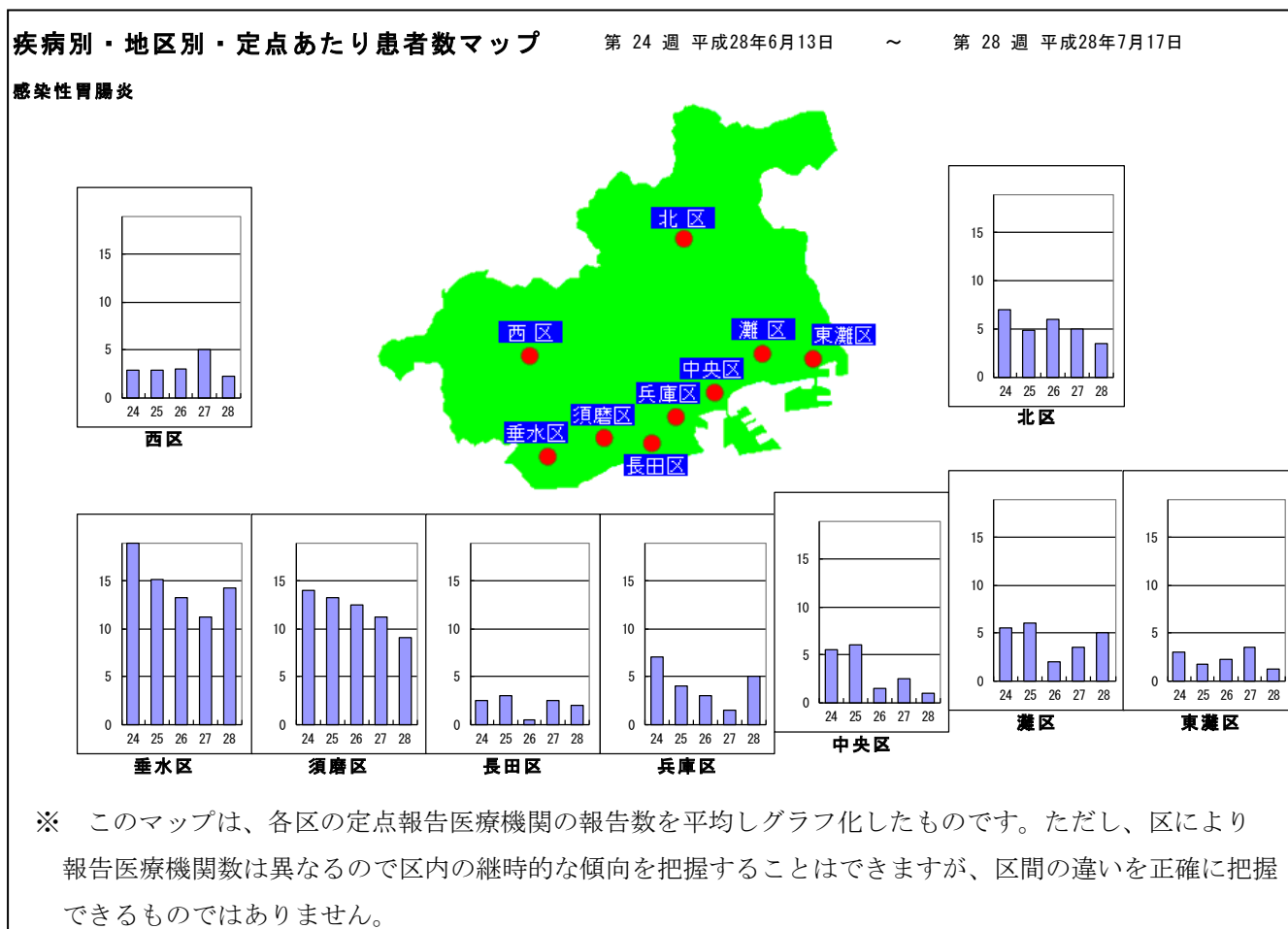
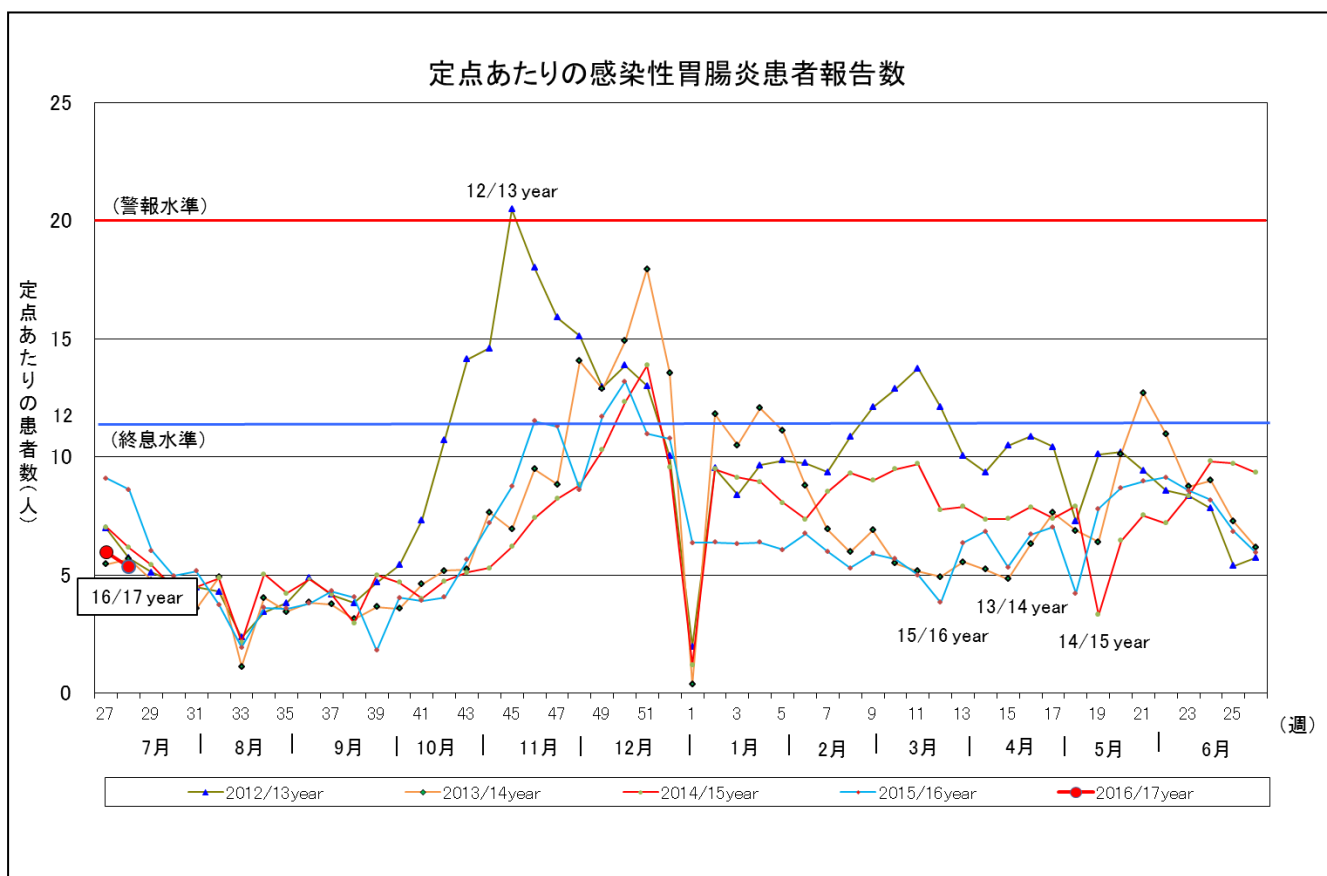
性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法（検査法）	症状	推定感染原因	備考
男	40代	2016年7月8日	2016年7月11日	2016年7月14日	検査診断例	血清 I g M抗体の検出	発疹、発熱 リンパ節腫脹	不明	ワクチン接種歴不明

全数把握対象感染症発生状況                   （五類感染症 梅毒 ）

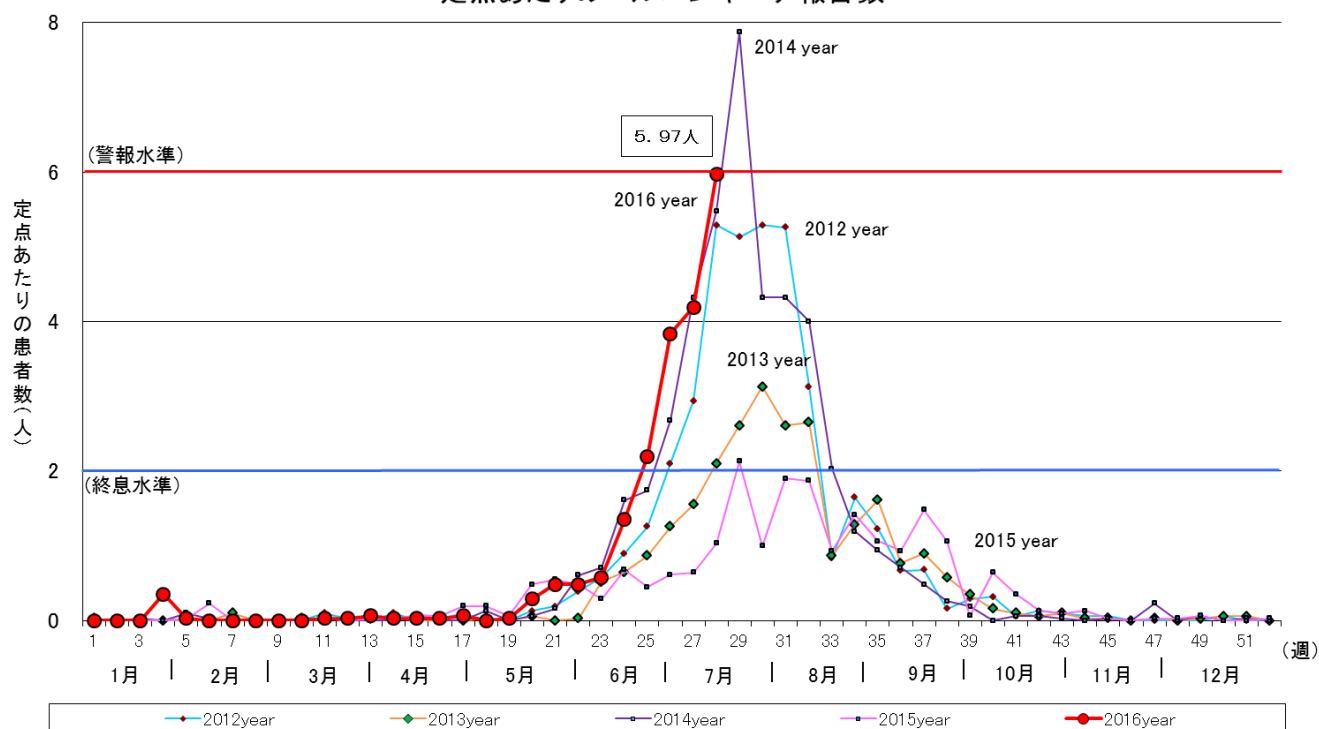
性別	年齢	発病年月日	初診年月日	診断年月日	病型	診断方法（検査法）	症状	推定感染原因	備考
男	40代	2016年4月頃	2016年7月4日	2016年7月8日	早期顕症 梅毒Ⅱ期	自動化法、 TPHA法	梅毒性バラ疹	異性間性的接触	

## 神戸市環境保健研究所における病原体分離・検出状況

病原体	検体	区	状況
アデノウイルス2型	咽頭ぬぐい液	中央	10ヶ月男児（6/21採取、40℃、咽頭結膜熱）
コクサッキーウイルスA4型	便	東灘	2歳2ヶ月女児（7/7採取、発熱なし、手足口病）
	咽頭ぬぐい液	中央	1歳3ヶ月女児（7/6採取、38.4℃、ヘルパンギーナ）
	咽頭ぬぐい液	中央	1歳6ヶ月女児（7/5採取、39℃、ヘルパンギーナ）
	咽頭ぬぐい液	垂水	4歳女児（7/11採取、発熱あり、ヘルパンギーナ）
コクサッキーウイルスB5型	便	中央	11ヶ月男児（7/5採取、39.8℃、急性脳症）
ムンプスウイルス	咽頭ぬぐい液	中央	4歳2ヶ月男児（7/4採取、発熱なし）



# 定点あたりのヘルパンギーナ報告数



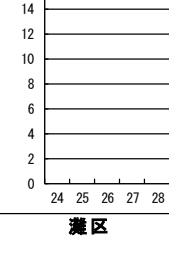
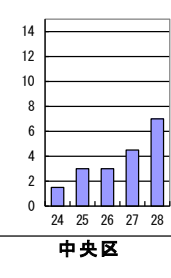
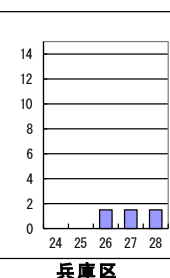
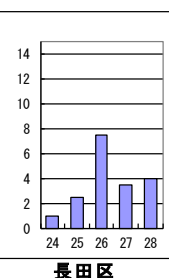
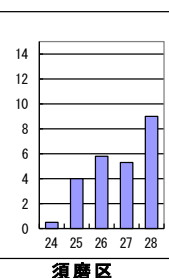
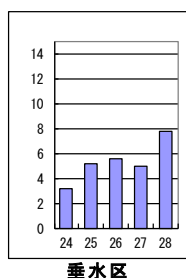
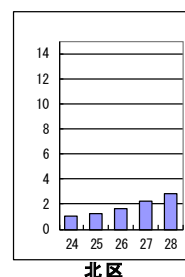
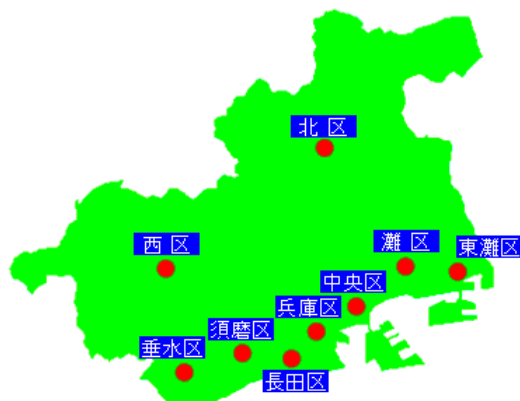
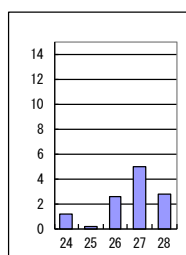
## 疾病別・地区別・定点あたり患者数マップ

第 24 週 平成28年6月13日

～

第 28 週 平成28年7月17日

### ヘルパンギーナ



※ このマップは、各区の定点報告医療機関の報告数を平均しグラフ化したものです。ただし、区により報告医療機関数は異なるので区内の継続的な傾向を把握することはできますが、区間の違いを正確に把握できるものではありません。